

遠心機械を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種 (小)	事故の型	労働者規模
2017	7	11~12	工場内で遠心分離装置を用いてシャフトの洗浄を行っていた際に遠心分離装置の蓋を開けワークを開けワークを取り出した所、本来100度程度開くがうしろに柵がありアミかごが置いてあったため90度程度しか開いていなかった。しっかりと開いていない蓋が作業中に閉じ、手を挟んだ。	59	11301	7	500 ~ 999
2017	10	14~15	技工室内で鑄造準備をしている時、遠心鑄造機において設計上操作しにくい部分があり、右手が回転アームに巻き込まれ、右手親指を負傷し骨折した。	22	130102	7	30 ~ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html